

目次

提言の要約	1
はじめに	2
第1章 公共施設（ハコモノ）の現状と問題点	2
1 公共施設（ハコモノ）の定義	
2 公共施設（ハコモノ）の実態と役割	
3 住民から見たハコモノの存在意義	
4 問題点と課題	
(1) 老朽化を迎える膨大なストック	
(2) かつてない厳しい財政状況	
第2章 公共施設と民間施設の比較と問題点	4
1 官の役割	
2 問題点と課題	
(1) 官と民のすみ分けの考え方	
(2) 民間活力の導入意義	
(3) 進む規制緩和	
第3章 公共施設の管理・運営における現況と問題点	6
1 直営と民間委託	
(1) 公共施設の民間委託の状況	
(2) 町村と町村以外の比較	
(3) 民間委託の理由	
(4) 民間委託をしない理由	
(5) 直営と民間委託について	
(6) 民間委託の課題	
2 P F I	
(1) P F Iの導入状況	
(2) P F Iの利点	
(3) P F Iの問題点と課題	
3 市場化テスト	
(1) 市場化テストの導入状況	
(2) 市場化テストの利点	
(3) 市場化テストの問題点と課題	
4 指定管理者制度	
(1) 指定管理者制度の導入状況	
(2) 指定管理者制度の利点	
(3) 指定管理者制度の導入判断	
(4) 指定管理者制度の問題点と課題	
第4章 公共施設マネジメントの必要性	10
1 公共施設の老朽化	
2 公共施設マネジメントの実施	
(1) 公共施設の統合	
(2) 公共施設の廃止・縮小	
(3) 民間への売却、貸し出し、譲渡	
(4) 公共施設の整備における最低基準の作成	
3 国の公共施設マネジメントの推進	
4 公共施設マネジメントの手順	
第5章 民間の参入を優先した公共施設のあり方の提言	12
提言1 公共施設マネジメント白書の作成	
提言2 民間が参入しやすくするための、行政側の取り組み	
提言3 住民参加による公共施設の配置・整備方法の検討	
提言4 市場化テストの積極的な導入	
おわりに	14

〈提言の要約〉 公共施設の存在意義 ～施設はどこまで作るのか～

現状



- ◆老朽化を迎える膨大なストックの改修・更新時期の到来
- ◆かつてない厳しい財政状況における整備、維持運営の財源不足
- ◆一部の公共施設における民間との提供サービスの重複
- ◆多様化する住民のニーズ

課題



- ◆計画的な施設の改修・更新
- ◆住民ニーズに対応した公共施設の整備
- ◆運営管理のための経費削減と財源確保
- ◆施設に適したサービス提供者の確保
- ◆遊休財産の活用と整理

解決策



- ◆適切なマネジメントの実施
- ◆行政と民間とのすみ分けと民間活力の導入
- ◆計画的な施設の整備と整理

提言1



公共施設マネジメント白書の作成

提言2



民間が参入しやすくするための行政側の取り組み

提言3



住民参加による公共施設の配置・整備方法の検討

提言4



市場化テストの積極的な導入

効果



公共施設の効率的な設置運営
遊休財産の有効活用
民間参入による市場の活性化
最適な公共サービスの提供